

『〈教育と社会〉研究』第26号 第2回論文検討会のご案内

本研究会の会誌『〈教育と社会〉研究』第26号の第2回論文検討会を以下の通り開催いたします。
みなさまのご参加をお待ちしております。

【日時および開催場所】

2016年6月19日（日）12:50～15:50

一橋大学国立キャンパス 佐野書院小会議室

【投稿論文および検討時間一覧】（敬称略）

| 時間 | 投稿者名 | タイトル | 種別 | アドバイザー |
|-----------------|-------|--|----|-----------|
| 12:50～ 13:00 | 編集委員会 | から会員の皆様へのご連絡（投稿要領について） | | |
| 13:00～ 14:20 | 玉木博章 | 高等学校における行事後の「振り返り」指導 に関する研究 —特別活動における意義と位置づけを中心に— 1950年代初期における職業・家庭科の | 論文 | 山田哲也 山本宏樹 |
| 14:30～ 15:50 | 大西公恵 | カリキュラム編成 —長野県飯田市立飯田東中学校の事例を通して | 論文 | 前田晶子 松田洋介 |

【投稿原稿の配布】

原稿の配布は、共同研究室での紙媒体の配付とパスワード付き PDF での配付というかたちをとらせていただきます。原稿をご所望の方は、共同研究室までお越しいただくか、ご希望の原稿の投稿者名を研究会までご連絡下さい。

また、配布する原稿は未発表のものになりますので、**複製および転送は厳禁**です。この点、何卒ご注意ください申し上げますようお願い申し上げます。

お手数をおかけいたしますが、よろしく願いいたします。

【2016年6月～7月の研究会開催予定】

●6月19日（日）12:50～17:20 一橋大学 佐野書院小会議室
『〈教育と社会〉研究』第26号 第2回論文検討会

●7月5日（火）9:30～14:00 一橋大学 佐野書院大会議室

7月例会『〈教育と社会〉研究』第26号 特集「争点：多様な学び保障（仮）」に関連する報告・議論
樋口くみ子（早稲田大学）「適応指導教室拡充をめぐる課題と展望」

江口怜（東北大学）「夜間中学政策の転換点において問われていることは何か
—その歴史から未来を展望する」

南出吉祥（岐阜大学）「高校段階における「多様化」の展開—理念と現実との狭間で」

2016年6月4日
一橋大学〈教育と社会〉研究会
〒186-8601 東京都国立市中 2-1
一橋大学大学院社会学研究科
教育社会学共同研究室内
Tel/Fax:042-580-8649
email:edu.and.soc@gmail.com